

# MONOBE TIMES

- 教育目標
- 心情豊かな人
  - 自ら学ぶ人
  - 勤労を尊ぶ人
  - よく考えて行動する人
  - 国際社会に貢献する人

〒321-4511 栃木県真岡市高田1838  
 TEL 0285-75-0008  
 HP <http://www.moka-tcg.ed.jp/monoijhsc/>  
 ホームページで学校の様子を紹介しています  
 ぜひご覧ください



真岡市立物部中学校  
 学校だより  
 令和4年度 第8号  
 令和4年 12月発行

## 校長室から

校長 石田 利雄

本格的な冬の到来を迎え、身も心も引き締まる季節となりました。寒さの中でも、生徒たちは元気に登校し、日々の授業や部活動に取り組んでいます。特に、受験を控えた3年生の頑張りには目を見張るものがあり、進路達成に向けて真剣に学習に向き合い、着実に力を付けています。来春、3年生全員が笑顔で巣立っていけるよう、全職員で支援して参ります。

### 人権週間

今年も人権週間が、12月4日（日）～10日（土）の期間に、全国で様々な取り組みが行われました。本校でも、人権意識の高揚を最重要課題の一つと捉えており、12月7日（水）の全校朝会で、全国の学校現場で問題視されている「インターネットによる人権侵害」について講話をしました。

- 1 自分の心に偏見の芽はないか。
  - 2 みんなと違うという理由だけで排除や差別をしていないか。
  - 3 弱い立場の人をいじめていないか。

人権問題について意識をもって学校生活を送っている生徒たちに3つの思いと、時には自分自身を厳しく見つめることも大切であると伝えました。

放課後には、芳賀教育事務所ふれあい学習課から講師を招き、教職員で人権に関わる指導法の研修を実施いたしました。



12月9日（金）には、宇都宮地方法務局真岡人権擁護委員協議会から4名の方をお招きし、「ジェンダー平等」についての講話、「ジェンダーの意識について考える」について、ワークショップ（参加型体験学習）を用いて、分かりやすく指導を受けました。



【ジェンダー平等】についての講話等



◇◆ 生徒の感想 ◇◆

- ・世界に比べて「男女平等」の進みが遅いことを知り驚いた。「女だから」「男だから」ではなく、皆がやりたいことのできる社会で、私も好きな事に挑戦したいと思いました。(Aさんの感想)
- ・日本のジェンダー平等は、先進国の中でも低いということが分かった。男女関係なく、様々な仕事に就けることも知りました。これからは、視野を広げていこうと思いました。(Bさんの感想)

これから21世紀を支えていく生徒たちが、人権感覚を磨き、全ての人の人権が尊重され、幸福が実現する時代にしていけるよう、互いに助け合いながら成長していくことを願っています。本校でも引き続き人権教育の充実を図って参ります。

※ 裏面に続きます

◆◆2年生「マイ・チャレンジ」11月16・17・18日◆◆

13事業所で実施！



生徒たちは、生き生きと活動していました。詳しい内容は、学年だよりや立志文集にて報告いたします。

◆◆1・2年生「自然教室」◆◆  
11月24・25日



竹で食器作り(箸・ホーク・コップ・皿など)



オリエンテーリング！ポスト記号を見つけるぞ～！



野外炊さん！夕食と朝食を作りました。各班、美味しくできました。



2年生「思春期教室」12月13日  
代表生徒が妊婦疑似体験を！

令和5年度生徒会役員選挙立会演説会 12月12日「令和5年度は頼むぞ！」



※12月号は1・2年生の行事を掲載しました。